

「セルラスに入会した決め手とは？」 ～新入会者の声～

－「世界に通じる力を育てる」－NPO 法人「多言語広場 CELULAS のメルマガ」－第 74 号－

こんにちは。NPO 法人多言語広場(ピアザ)CELULAS の夏目です。(以後セルラスと表記します)

先月 7 月 25 日に関西の小学生メンバーがアメリカユタ州へ 1 ヶ月、そして先日 8 月 3 日には関東、関西の小中学生メンバーが韓国ソウルへ 8 日間のホームステイ交流に出発しました。

キラキラの笑顔とワクワクした期待を胸に、全員元気に出掛けた姿は頼もしい限りでした。帰国後の報告が今から楽しみです。

さて、今回は、今年の 5 月～7 月にかけて行われたセルラス講演会を経て入会された、新しいメンバーの方々の声をお届けします。

テーマはズバリ!「入会の決めては何ですか?」です。

【目次】

≪1≫ セルラスに入会した決め手とは?

≪2≫ セルラスインフォメーション

≪1≫ セルラスに入会した決め手とは?

◆厚木ピアザ 7 月入会 藤田さん(家族構成:夫 小2長女 小1次女 年少長男 2才三女)

講演会に出て、AI 時代の子育てについて読んだ本で薦められていたことが、全部セルラスにあってびっくりしました。子育てに悩んでいたの、ここで育てられると思いました。

でも一番の決め手は、オープンセルラスに行った時、子供たちの多言語での自己紹介を聞いて、すごいと思ったことでした。うちの子たちもこんな風になれるんだと思って入会しました。

◆海老名ピアザ 8 月入会 遠藤さん(家族構成:夫 小2長女 年長次女)

入会の決め手は、講演会に出てコミュニケーション力がここで育つと思えたことと、オープンセルラスに出て、長女がとても楽しそうだったことです。

楽しそうだったのは最後の子供タイムのゲームだったけれど、以前通っていた英語教室では、ゲームすら嫌がって帰りたがっていたので。

この子が楽しいと思えるならと、入会を決めました。

◆荻窪ピアザ 7 月入会 馬淵さん(家族構成:夫 中1長女 小4長男)

まず、理事長のお話が、とっても素晴らしかったからでした。

また、セルラスが、これからの未来のある子どもたちになくはない場所であり、自分の子の成長にとっても、ありがたい場所だと思ったからです。

そして、ピアザにいたみんなが、大人も子供もステキな人ばかりで自分も楽しくて、子どもたちの手が離れて時間が少し出来てきた今自分も、何か楽しくやりたいことが出来たらと。

直感で、なんだか自分や子どもたちの中の世界が広がる気がしました。

◆溝の口金曜ピアザ 8月入会 清水さん（家族構成：夫、大2長女、中3次女、小4三女）

娘の一番近い友達が、最近変わったなと感じていて、その理由をお母さんに聞いたところ、セルラスに通い始めたからだとなり、その世界にとっても興味を持ちました。講演会は既に終わっていたので行けなかったのですが、その代わりに、関東のセルラスメンバーが一同に集まる会があると聞き、参加させていただきました。

そしてそこに参加していた子供たちが、大勢の前で自分の言いたいことを堂々と伝え、また、人の話をしっかりと聞いている姿に私は大変感心しました。

その後、ピアザも体験させていただいた時に、自分自身が子供の時期に海外の現地の学校に通った経験があり、言語によるコミュニケーションについて感じていたことと、セルラスの趣旨に共通するものがあると感じ、子供にもこんな風にことばを習得して欲しいなと思い入会しました。

これから、人前で大きな声で話すのが苦手な娘に、セルラスに参加することで 苦手意識を克服してほしいと思っています。

◆東高円寺ピアザ 7月入会 山本さん（家族構成：夫、小1長女）

子供には、生きた英語を楽しみながら身につけてほしいと、幼児のころからアレコレ試しましたが、行き詰まっていた時にセルラスに出会いました。言語だけでなく、異年齢の子達と触れ合えるのも魅力でした。

◆下北沢ピアザ 6月入会 井澤さん（家族構成：夫、小3長男、年中長女）

セルラスの活動をやろうと思ったのは、世界との接点を持つてそうだったことと、いろいろな人との出会いが面白そうだったこと、そして、お互いを認め合う空間が とても居心地が良かったからです。

【中野ピアザ 7月入会 松尾さん（家族構成：夫、小3長女）

入会の決め手は、今や外国の言葉も情報も、いろいろ調べる手段はあるけれど、ピアザでは、実際に人と接しながら、気軽に多言語や他の文化に触れられることでした。

そして、様々なセルラスの活動の中で、子供が経験したことを少しずつアウトプットしていく場があるように思えたことです。

また、すぐに何か身につかなくても、毎週ピアザに参加することで、以前の自分たちとは明らかに変わり、成長していけるかも？という希望が持てたことも、決め手となりました。

入会早々、1人で親戚の家以外にお泊りしたこともない一人娘はキャンプ参加を決めました。

その決断にとっても驚きましたが、娘はその日を楽しみにしています。帰ってきた時の娘の変化が今から楽しみです。

いかがでしたか？

入会8年目の筆者としては、初心を思い出し、なぜセルラスの活動を始めたのか、子供に当時の私の思いを話す良いきっかけとなりました。

入会当時小さかった子供たちも、親の思いを理解できる年頃になり、そんな思いがあったんだね～と彼らなりに考えているようでした。

メンバーのみなさんも、是非ご家庭で親御さんの入会の思いを話されてみてはいかがでしょうか？

関西のピアザでは、現在もオープンセルラスを開催しております。
入会を迷われている方は是非、ご参考にしていただくと嬉しく思います。

★ご意見、ご感想をお寄せください。アドレスはこちら → kouhou@celulas.or.jp

《2》 インフォメーション

◆9月のホリデースーパーピアザ

セルラスでは、この夏、韓国やアメリカでホームステイしたり、青少年サマーキャンプに参加する子供たちや、様々な国からの受け入れなどを体験したメンバーたちの報告が聞ける、ホリデースーパーピアザを各地域で行います。体験していない人たちでも楽しめる企画が目白押しです。
どうぞご家族でご参加ください。

▼関東

9/2（日）午後 渋谷区地域交流センター恵比寿

▼関西

9/9（日）午後 尼崎市立花地区会館

※詳細は、各地域のコーディネーターまたは
本部事務局 03-5333-8202 info@celulas.or.jp までご連絡ください。

◆セルラス多言語フォーラム開催

2018年10月6日(土)～8日(月・祝)

今年が多言語フォーラムは、セルラスの活動の根源である、多言語活動について徹底的に検証するプログラムです。
コーディネーターと一緒に、研究者としてセルラスの活動を掘り下げてみたい、というメンバーは是非ご参加ください！

※詳細は各地域のコーディネーターにお問い合わせください。

◆セルラスでは機関誌『CELULAS(セルラス)』を発行しています。

このメールマガジンと併せてセルラスの活動内容を楽しく紹介しています。

最新号10号では、「セルラスのホームステイ受け入れ」や今年のテーマである「ピアザ」&「多言語」について発見したこと等が特集として組まれています。

ホームページでもご覧になれますので、ぜひ一読ください。⇒ http://celulas.or.jp/?page_id=399

このメールマガジンは、セルラスの会員をはじめ、これまでセルラスが開催した講演会、セミナーに参加されるなど、私たちの活動にご興味を寄せいただいた皆さんに、月2回の予定でお送りしています。

セルラスの多言語活動や楽しい交流の様子などを、より多くの皆さんに知っていただくために発行しています。